

拝啓 梅雨空が広がるなか、紫陽花に身も心も

あらわれるような気がいたしております。

まだ様々な手続まで忙しい毎日ですが、気持ちの上では落ち着いて日々を送っております。

今回の件では大変お世話になり、本当にありがとうございました。

二年と一口に言うとも長い気もいたしますが、当初想定していた期間を思えば、早い段階で離婚が成立し嬉しい限りです。

これもひとえに事務所の諸先生方、さらには

常に私共の言葉に耳を傾け、気持ちをも汲んで下さり、  
いつもいつも細やかなお心遣いで支えてくださった

橋本先生のご尽力の賜物と深く感謝いたしております。

これまでの過程において、相手方に対してはいろいろな思いが  
ございますが、今はただ息子を第一に考え

前に進むのみと家族一同話し合っております。

今後は橋本先生の優しいお顔を拝見することも  
なくなるかと思うと寂しいかぎりですが

先生のお手を煩わせるような事がない方が、私達の幸せ  
なのだと思われ一生懸命過ごして参りたいと存じます。

長きに渡リ本当にありがとうございました。母からも  
くれぐれもよろしく申し上げるようにとのことです。

段々と暑くなるとはいえ、時折朝晩は冷えますので  
夏風邪など引かれませうよう、どうかご自愛下さいませ。

かしこ

橋本友紀子先生